

市P連「親子餅つき大会」

令和6年12月14日(土)



富士宮市 PTA 連絡協議会は 12 月 14 日、「親子餅つき大会」を JA ふじ伊豆・う宮～などで開催。市内 85 人の親子連れが参加し、“つきたて”を笑顔で味わいました。

この日は富士宮産のもち米 30 キログラムを用意し、子どもたちも杵を振るいました。「よいしょよいしょ」と掛け声をあげながら餅をつき上げると、きな粉や黒蜜、しょう油、ずんだ（ペースト状にした豆）などを思い思いにトッピングして笑顔で食べていました。食育にちなんだゲームやクイズも行われ、地元産のイチゴや卵、野菜がプレゼントされました。

餅つきは食育の一環で初めての企画。これまで市内巡りと冬のキャンプを行っていましたが、より多くの親子に参加してもらいたいと JA ふじ伊豆富士宮地区の協力をいただき実現しました。当日は市 P 連役員のほか、JA 青壮年部や女性部のボランティアが朝 7 時半から子どもたちが餅をつくための下準備を行いました。

市 P 連の荻真教会長は「JA の皆さんも快く力を貸してくださり、たくさんの子供たちの笑顔を見ることができた。来年も続けていけたら」と話していました。

<文責>市 P 連広報委員 中野 健太郎